人材マッチング　事例集

平成16年4月～平成20年12月

とよたキャリアプラーザ協議会

豊田商工会議所

とよたキャリアプラーザ協議会の人材マッチング

マッチング＆完了事例

ケース　1

A社・サービス業(配送)	所在地　豊田市	資本金　300万円	従業員数　13名
支援分野　経営計画	支援時期　平成16年　5月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　U氏

郵便の民営化を控え事業を拡大し各地に拠点を作りたい。そのために組織作り、仕事の段取り、配置人員の仕事の割り振りなど当面の支援を要望された。
経営を専門とするｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰが新事業を立ちあげるまでの必要な検討項目と推進日程計画の作成を支援した。

ケース　2

T社・運送業	所在地　豊田市	資本金　1，500万円	従業員数　33名
支援分野　経営・人事	支援期間　平成16年6月～17年1月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　U氏

親の後を嗣いだ若い経営者が組織編成と給与の設定について相談・支援を要望された。
要望事項を計画通りほぼ完成したほか、従業員2名を削減することができた。

ケース　3

Y社・製造業(自動車部品)	所在地　豊田市	資本金　4，000万円	従業員数　120名
支援分野　生産技術	支援期間　平成16年7月～17年1月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　H氏

生産設備のレイアウト変更について事業主が要望された。
トヨタ生産方式を専門とするアドバイザーが担当し、生産状況が目で見て分り易いラインとなったほか、新たな受注のためのスペースも生み出すことができ、Y社の顧客からも賞賛された。

ケース　4

N社・製造業（工作機械部品）	所在地　豊田市	資本金　200万円	従業員数　7名
支援分野　人事・労務	支援時期　平成16年7月～17年8月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　U氏

地元の労基署から整備を勧められていたため、事業を知った事業主が当協議会に就業規則整備の支援を要望した、アドバイザーが事業所の実態を調べ、現行労働基準法、その他の法規及び労基署の各種見解、解釈との適合性を照合して就業規則を作成した。

ケース　5

K社・サービス業(人材派遣)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　12名
支援分野　生産管理	支援期間　平成16年9月～17年1月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　O氏

事業拡大のため人材派遣業をはじめた事業主が、生産管理に通じた人材を派遣する必要があり、本人自身のため生産管理の基本について指導の要望があった。
アドバイザーが自動車の開発設計から物流販売までの生産管理について、講義形式で指導した。
且つ、人材派遣業の創業にあたり進め方の相談に応じた。

ケース　6

N社・製造業(自動車部品)	所在地　名古屋市	資本金　2，000万円	従業員数　167名
支援分野　生産管理	支援期間　平成16年9月～17年5月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　Z氏

トヨタ生産方式を学びたいと言う同社は当所のホームページの人材マッチング事業案内を見て支援を要望された。
同生産方式の専門アドバイザーが、まず管理者と一般層の二組に分けて同生産方式について講演した後、特定の生産工程の改善(生産性30％アップ）支援を受諾。ほぼ目標を達成した。

ケース　7

特別法人	所在地　豊田市	―	従業員数　40名
支援分野　その他（ISO14001）	支援期間　平成16年11月～17年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　O氏

ISO14001を取得した後、廃棄物減量の維持管理がうまくいってなかったため、支援を求めた。
アドバイザーがISO事務局と一緒になって、職員と話合いながら改善対策を進めた。

ケース　8

S社・製造業(専用工作機械設備)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　30名
支援分野　生産管理(2S)	支援期間　平成16年12月～17年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　T氏
S社は父親の会社と合併し、機械が搬入されるのを機に、工場内の整理・整頓を要望された。 アドバイザーと2S実施リーダーはその計画を作り、PDCAの管理サークルを回すやり方で活動を進め、支援を完了した。			

ケース　9

S社・製造業(自動車部品)	所在地　豊田市	資本金　3，000万円	従業員数　133名
支援分野　生産(工程)管理	支援期間　平成17年3月～17年4月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　K氏
プレス金型製造工程の日程管理の仕方について指導を要望された。 アドバイザーは金型加工部門の若いリーダに改善の進め方を指導した。			

ケース　10

N社・製造業（工作機械部品）	所在地　豊田市	資本金　200万円	従業員数　7名
支援分野　IT・情報化（CAD）	支援時期　平成17年　6月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　A氏
購入したソフトを使い切れずにいた事業主から活用指導を要望された。 事業主が自分で操作できるようにすることを目標にアドバイザーが操作指導の支援をした。			

ケース　11

M社・サービス業(物品賃貸)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　215名
支援分野　その他(ISO14001)	支援予定期間　平成16年12月～17年6月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　O氏
ISO14001の日常管理指導の支援を要請された。環境管理を行なう体制、責任の明確化、 目標管理、従業員一人ひとりへの取り組みの理解を求めながらシステム監査の計画などについて指導した。			

ケース　12

H社・サービス業(物品販売)	所在地　豊田市	資本金　4，800万円	従業員数　88名
支援分野　生産(在庫)管理	支援予定期間　平成16年7月～17年7月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　H氏
事業主から商品の在庫を削減する支援を要望された。アドバイザーは削減の緊急度の高い 商品から実施する事とし、在庫量の調整を終了した。			

ケース　13

M社・製造業（プレス部品）	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　19名
支援分野　ISO9001	支援期間　平成17年7月～8月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　U氏
顧客を開拓する上でISO9001を取得したいと事業主から要望があり、専門のｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰが詳細 調査した。ISO9001を認証取得するために必要と思われる実施事項、担当者、日程計画について 経営者及びトップに説明すること、費用時間時期を概算し、当該者の条件を見て進め方の選択肢を 選定する。			

ケース　14

I社・製造業（工業用設備）	所在地　豊田市	資本金　300万円	従業員数　5名
支援分野　IT（パソコン）	支援時期　平成17年7月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　A氏
「CADソフトの取扱説明書が見当たらなく操作方法が分からないので教えて」と言う要望があり、 アドバイザーが作業のやり方を説明した。			

ケース　15

N社・製造業(自動車部品)	所在地　豊田市	資本金　2，000万円	従業員数　50名
支援分野　生産管理	支援期間　平成17年2月～17年8月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　K氏
使用済みのジグの整理・整頓をして倉庫を整理し、新規受注品の製造工程のスペースを確保したいと支援を申し出された。倉庫内の治具置き場を整理整頓してスペースを作り、製品置き場、空箱置き場を確保することができた。			

ケース　16

M社・製造業(自動車部品)	所在地　半田市	資本金　8，000万円	従業員数　75名
支援分野　生産管理	支援期間　平成17年8月～17年10月末		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　H氏
生産管理、物流管理のシステム構築と製造部門の体質強化をめざし支援した。個々の改善を進めることと平行して社内改革の最初のステップを踏み出すことができた。特に推進体制の設置、新生産方式の試行などが実現できた。			

ケース　17

S社・製造業(プラスチック金型)	所在地　豊田市	資本金　万円	従業員数　20名
支援分野　原価管理	支援期間　平成17年3月～17年7月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　N氏

前日の製造原価を翌日には把握したいとして個別原価集計システム作成、及びパソコンによる原価集計システム導入に向けた支援を行なった。これによって原価集計時期の早期化が図られた。

ケース　18

S社・製造業(機械製造)	所在地　豊田市	資本金　10，000万円	従業員数　24名
支援分野　生産管理	支援期間　平成17年4月～17年12月末		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　H氏

5Sができる会社作りを目指した支援。社員と夢を語れる会社作り、利益は生まれる会社作りの第1ステップとして取り組んだ。毎月の5S点検などを通じて維持継続と不具合箇所の改善意識は定着しつつあり、5Sの進め方は会社の全員に理解されてきた。

ケース　19

M社・製造業(ｶﾞｲｼ金具、鍛造部品)	所在地　半田市	資本金　8，000万円	従業員数　75名
支援分野　生産・物流管理	支援予定期間　平成17年8月～17年10月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　H氏

愛知協議会からとよたキャリアプラーザ協議会に登録のHアドバイザーに指名要請があった。受注から出荷までの業務の流れを管理するｼｽﾃﾑ構築、及び受注変動にうまく対応するｼｽﾃﾑ構築のための支援を行い、従業員全員に根づかせる仕組み作りを支援した。

ケース　20

K社・製造業(工作機械部品)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　28名
支援分野　生産管理	支援予定期間　平成17年2月～17年11月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　N氏

製造工程の管理改善による生産性向上と納期管理ができるよう支援を求められた。中小企業診断士でもあるアドバイザーが納期管理からまず改善を実施。設備機械の稼働率を高める改善指導を進め、生産管理の仕組みつくりと生産性向上・加工納期の確保・生産実績データ管理などを実施した。

ケース　21

T社・製造業(工業用油性製品)	所在地　豊田市	資本金　1，500万円	従業員数　92名
支援分野　海外展開	支援予定期間　平成17年5月～17年12月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　M氏

自動車メーカーの海外進出に伴い、T社も海外に工場を設置し、メーカー相手の取引をするため、海外進出についての各種相談の支援を要望された。
海外展開の専門ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰを紹介し、当該プロジェクトの基本計画の立案、関連契約書の立案作成などの支援を完了した。

ケース　22

J社・製造業(設備機械部品)	所在地　豊田市	資本金　5，000万円	従業員数　13名
支援分野　生産管理(生産性向上)	支援予定期間　平成17年8月～17年12月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　H氏

アドバイザー、コーディネーターの事業所回りの過程で、事業所のニーズを把握し、アドバイザー等が要望内容を詳細調査した。ねらいの明確化、問題点の抽出、改善事項の整理と計画などステップを踏んで実施し、改善事項のルール化、定着を目指した。序々ではあるが自主的な取り組みができるようになった。

ケース　23

K社・製造業(自動車部品)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　92名
支援分野　生産管理	支援予定期間　平成17年9月～18年1月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　A氏

部品生産の生産計画の立て方をパソコンを使って短時間で行えるようにすることを目標に支援。計画部門に入る情報量に対して人員が適正に配置されていないことによる問題もあり、それらの取り組みも行ないながら生産計画の全容を明らかにするプレゼンを完了することができた。

ケース　24

S社・サービス業(設備・機械設計)	所在地　豊田市	資本金　300万円	従業員数　3名
支援分野　海外展開	支援予定期間　平成17年2月～18年1月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　M氏

ネパールに事業所を設置する話があり、その対応の仕方について応談を要望されてきた。海外展開を専門とするアドバイザーが対応。とりあえず外国人技術者に3D機械設計を業務委託する事について進め、委託業務の基本計画立案、関連文書の翻訳などの支援を完了した。

ケース　25

T社・製造業(土木用ｺﾝｸﾘｰﾄ品)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　21名
支援分野　生産技術	支援予定期間　平成17年2月～18年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　K氏

若い人材確保が難しいことから、高年齢者でも作業ができる設備と工程への改善指導に支援を要望された。生産工程の改善専門家のアドバイザーが支援を受諾し、高齢者でも可能な作業場への改善を進めた。

ケース　26

S社・製造業(自動車部品)	所在地　豊田市	資本金　600万円	従業員数　24名
支援分野　生産管理(製造技能)	支援予定期間　平成17年3月～18年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　O氏

作業者に溶接の基本が習熟していないとして、事業主から支援要望があった。
溶接条件などを整備しモデル工程などを作り、溶接技術の指導を進め、作業要領書などの整備と原価低減の進め方などを指導した。

ケース　27

A社・製造業(自動車化工品)	所在地　豊田市	資本金21億1，800万円	従業員数　689名
支援分野　人事・労務(英会話)	支援予定期間　平成17年9月～18年5月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　O氏

海外派遣される従業員に同伴する家族の方に英会話指導を行なっている。日常生活に支障がなく対応できるレベルに達するまで指導することが目標。赴任先で生活する上で最低限必要となる会話力を身につける事ができ、不安を解消できるようになった。

ケース　28

J社・製造業(専用機械設備)	所在地　豊田市	資本金　1，500万円	従業員数　25名
支援分野　労務(労働安全)	支援予定期間　平成17年6月～18年5月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　G氏

顧客の工場に製品を製造・設置しているJ社から顧客現場と自社製造工場における安全衛生管理の指導を要望された。専門アドバイザーが安全衛生計画策定、安全衛生大会準備、講話、改善などの指導をした結果、知識、手法、ノウハウ等が徐々に身につき、幹部社員の安全衛生に対する関心が醸成された。

ケース　29

S社・製造業(自動車部品)	所在地　豊田市	資本金　600万円	従業員数　24名
支援分野　その他(ISO14001)	支援予定期間　平成17年6月～18年5月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　O氏

ISO14001の受審を決意した事業主からそのための準備を含めた指導を要望された。
最低1年の準備期間が必要とし、アドバイザーが支援計画を作り指導に入った。社長が熱心で、計画が予定通り進んで成果が上がり、晴れて18年5月に認証登録ができた。

ケース　30

T社・製造業(工業用油)	所在地　豊田市	資本金　1，500万円	従業員数　90名
支援分野　生産管理(工程改善)	支援予定期間　平成17年11月～18年6月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　Z氏

社長からシンナー精製の専用工場で、工程内在庫をなくし、生産を安定させて生産性の向上を要望されて支援を申し出された。目標は受注から出荷までを一気通貫の生産体制を構築するとして、情報、生産、物流工程の改善を行なった。成果としてドラム缶製品の在庫を53％削減、製品のリードタイムは7日から3日に短縮された。

ケース　31

K社・製造業(治工具部品等加工)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　2名
支援分野　生産管理(工作機械加工	支援予定期間　平成18年5月～18年6月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　M氏

入社間もない高齢作業者の機械加工の操作、技能の向上と知識を教える指導を要請され、週2回程度の指導を行った。

ケース　32

R社・製造業(工場等用設備機械)	所在地　豊田市	資本金　5，000万円	従業員数　65名
支援分野　品質保証	支援予定期間　平成17年3月～18年7月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　U氏

製造品の品質について社員全体に関心が少なく、顧客の信頼をなくさないようにと役員から支援の要望があった。元ISO9000のコンサルだったアドバイザーが受諾し、製造品の各工程における品質保証を社員に指導した。成果としてトップのリーダーシップ、バックアップがあり、業務運営の柱となる「業務のしくみ」が構築でき、必須の運営ルールを規程化できたほか、幹部クラスにしくみをベースにした思考が浸透し、根本からの業務改善が進むようになった。

ケース　33

F社・製造業(機械部分品製造)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　12名
支援分野　人事労務(就業規則)	支援予定期間　平成17年8月～18年9月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　M氏

従来あった就業規則を見直しする必要があり、その助言指導の要請が企業巡回の者から寄せられた。人事労務を専門とするアドバイザーと事務局のコンダクターが事業所を訪問し、要望内容を確認。アドバイザーは現状の就業規則をチェックし、法的に不適切な箇所、新たに盛り込む条項のなどを後日指摘・指導した。

ケース　34

H社・製造業(機械加工部品・装置)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　20名
支援分野　生産管理(工程改善)	支援予定期間　平成18年4月～18年6月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　O氏

将来従業員を海外に派遣する可能性があることから、社長からまず従業員に英語に親しませることを目的に、英会話講座を要望された。毎週2回定時後に教室を開いた。短期間なので英会話をマスターするまでは行かなかったが、社長の要望の英語に接し、英語になじむと言うところまでは実現できた。

ケース　35

K社・製造業(工作機械加工)	所在地　豊田市	資本金	従業員数　11名
支援分野　人事・労務(勤労意欲)	支援予定期間　平成18年5月～18年8月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　N氏

新人の勤務態度と従業員の執務姿勢などに悩んでいた事業主が支援を求めてきた。専門のｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰを紹介し、会長、社長を含めて問題解決に取り組んだ。その結果、遅刻、作業中の居眠りがなくなり、あいさつ、職場仲間との会話など改善されてきた。

ケース　36

T社・製造業(金属部品加工)	所在地　豊田市	資本金　5，450万円	従業員数　25名
支援分野　ISO9001	支援予定期間　平成18年5月～18年11月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　U氏

ISOを取得後、維持管理に指導がほしいとして要請を受け、要求事項をｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰが解説するほか、現状の品質マニュアル・手順書のほか品質ｼｽﾃﾑ文書が実際の業務運営にﾌｨｯﾄしているかのチェックをするなどの支援をした。その結果、目標としていた適切な「ISO9001品質システム文書」への改変が実施できた。

ケース　37

K社・製造業(自動車部品)	所在地　豊田市	資本金 4，800万円	従業員数　94名
支援分野　人事労務(マネジメント教育)	支援予定期間　平成18年12月～19年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　N氏

管理者の管理能力を強化したいという社長の要望で、課長の役割、部下の動かし方など、コミュニケーションを重視した指導を行った。講師が具体例をまじえて全員に理解させる指導方法は好評だった。

ケース　38

T社・製造業(樹脂部品印刷)	所在地　豊田市	資本金　500万円	従業員数　43名
支援分野　人事労務(就業規則)	支援予定期間　平成19年2月～19年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　M氏

労働基準監督署から就業規則の整備を求められていたため、事業主が作成した就業規則をチェックし、補正・改訂・新設内容の確認をすると共に、未整備規定の追加の支援を行い、短期間で整備した。

ケース　39

N社・製造業(自動車部品製造)	所在地　名古屋市	資本金　2，000万円	従業員数　167名
支援分野　ISO14001	支援予定期間　平成18年5月～19年1月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　O氏

ISO14001：2004移行審査後の社内の継続的改善の推進とコンプライアンス体制を確立したいとして指導依頼を受け取組み、環境法規制の当該企業への適用範囲の明確化やコンプライアンス体制の整備ができた。

ケース　40

N社・製造業(昇降設備)	所在地　名古屋市	資本金　5，000万円	従業員数　35名
支援分野　営業・外注管理	支援予定期間　平成16年11月～19年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　K氏

当所のホームページの人材マッチング事業のPRを見て、同社の営業部門の強化と外注指導について支援を求めてきた。建築工事業の経営者として長年の経験のあるアドバイザーが支援を受諾し、当初の日程を延長して指導にあたり、長年にわたった支援を終了した。

ケース　41

M社・建設業(主に民家・住宅)	所在地　豊田市	資本金　2，000万円	従業員数　15名
支援分野　経営・営業(新規事業)	支援予定期間　平成18年11月～19年4月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　M氏
本業のほかに飲食店を経営し始め、現在4～5店構えている。事業主はサービス業にノウハウを持たないため、今後この事業を安定成長させるための事業ビジョン、計数管理ポイント、チェーンストアーシステムの思考についての支援を実施した。			

ケース　42

J社・建設業(設備装置工事)	所在地　豊田市	資本金　1，500万円	従業員数　25名
支援分野　人事・労務(労働安全)	支援予定期間　平成18年6月～19年5月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　G氏
前年に引き続き、客先工場での工事と自社工場での作業への安全衛生管理の支援を実施し、終了した。			

ケース　43

S社・製造業(機械装置・部品)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　25名
支援分野　人事・労務(幹部社員教育)	支援予定期間　平成18年8月～19年8月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　S氏
同社は18年度より組織化し、職制を任命した。職制のマネジメント力は不足しているので支援を求めた。方針管理の中で明確な目標を持たせ、管理するやり方を進めた。幹部社員の自覚意識の向上と、目標管理が進んだ。			

ケース　44

N社・製造業(機械加工部品製造)	所在地　豊田市	資本金　200万円	従業員　7名
支援分野　IT(パソコン操作)	支援期間　平成19年6月～19年10月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　O氏
新しく入った女子事務員にExcelの操作の指導要請があった。そこで既存の帳票を担当者がExcelを適用してフォームを作ることへの支援を実施した。文字入力がスムーズにでき、エクセルの基本概念を理解できた。			

ケース　45

O社・製造業(表面処理鋼材)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　6名
支援分野　生産管理(機械操作技能)	支援予定期間　平成19年2月～19年10月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　M氏
新人作業員に旋盤、フライスの工作機械の操作技能(基本操作から加工手順)と知識習得の指導を要請され、支援指導した。作業者の能力と技能習得の調査から始め、フライス盤を主に加工・機械操作の基本を指導した。			

ケース　46

A社・ホテル業	所在地　豊田市	資本金　300万円	従業員数　23名
支援分野　その他(接客)	支援予定期間　平成19年10月～19年12月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　K氏
お客のアンケートを基に、評価や問題点を分析し、一つひとつ改善を実行した。お客の生の声のアンケートやその内容の考え方も合わせて提案した。経営者から謝意があった。			

ケース　47

K社・製造業(自動車部品ほか)	所在地　岡崎市	資本金　9，600万円	従業員数　80名
支援分野　人事、生産(教育・改善)	支援予定期間　平成19年3月～20年1月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　S氏
縮小しかけた分工場の若い管理監督者が育っておらず、その監督者教育と現場の改善指導を要請に基づき指導した。トヨタ生産方式、職組長の役割などの教育訓練、2S、の実施と定着化、問題点の摘出と改善などを実施し、社長から感謝の辞があった。			

ケース　48

S社・製造業(金属プレス)	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　60人
支援分野　ISO9001	支援予定期間　平成18年6月～19年11月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　W氏
かねてから事業主が元請けとの取引のことも考慮し、ISO9001の取得を考えていた。専門のｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰを紹介して、約1年で認証登録することで側面的支援に取り組んだ。5ヶ月ほど遅れたが11月に審査登録を受けるまでこぎ着けた。社長から非常に感謝していただいた。			

ケース　49

N社・製造業(工作機械加工品)	所在地　豊田市	資本金　2，000万円	従業員数　35名
支援分野　経営管理(方針管理等)	支援予定期間　平成18年11月～19年12		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　N氏
創業者に運営されていた事業活動を世代交代に備え、会社基盤を整備し、経営者と社員が一体となり、総力を挙げて会社の成長と存続を図る体制を確立するため、理念の設置、管理の強化を進めた。			

ケース　50

K社・製造業（自動車内装品製造）	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員　40名
支援分野　ISO9001	支援期間　平成19年8月～20年1月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　W氏
ISO9001認証登録後の品質マネジメントシステム維持改善に関連した支援を行った。19年12月のサーベイランスにより、信仰上でのISO9001の継続性と維持管理の有効性が確認されました。			

ケース　51

N社・製造業（昇降機製造）	所在地　名古屋市	資本金　5，000万円	従業員　32名
支援分野　営業・販売	支援期間　平成19年4月～20年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　K氏
社内組織を見直し、指令系統の統一、リーダーと社員とのコミュニケーション、業務の改善などの指導のほか、下請工事、元請工事双方が可能な営業活動の仕方について支援を実施。営業マンの営業活動のやり方、設計技術の品質レベルアップ、リーダーの育成などが図られ、営業、技術の社員の育成			

ケース　52

K社・製造業（自動車部品製造）	所在地　豊田市	資本金　9，600万円	従業員　500名
支援分野　管理監督者訓練	支援期間　平成19年12月～20年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　S氏
管理監督者の教育訓練、改善活動の進め方として各種教育を実施。スキルの明確化、スキル向上の訓練、指導要領方法のレベルアップ、2Sの維持・管理や道具立て、廃却不良品の要因解析と対策、維持・管理などを指導した。			

ケース　53

S社・製造業（金型製造）	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員　11名
支援分野　生産管理（生産性向上）	支援期間　平成19年6月～20年5月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　Z氏
生産工程の品質、出来高の状況などが一目みて判断できる「目で見る管理」職場をの体制づくりを行い、生産の効率化、原価低減効果が上がる取り組み、仕組み作りを始め、4S活動の定着化、従業員の作業のムダに対する意識変更ができたほか、鋼材の購入費の低減、生産の進捗管理が成果となっ			

ケース　54

H 社・通信・放送業	所在地　豊田市	資本金　23億1，300万円	従業員　144名
支援分野　生産管理（在庫管理ほか	支援期間　平成19年11月～20年6月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　K氏
デバイスセンターの運営改善をテーマに、発注～納品改善、保管、在庫管理、出向作業改善、修理業務の改善などの指導をし、機材のたな卸在庫精度が格段に向上したのと、センター内レイアウトの変更で見える化、作業の標準化、進度管理化などの改善が進んだ。			

ケース　55

T社・製造業（ｺﾝｸﾘｰﾄ製品）	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　25名
支援分野　経営管理（労務・工程改善）	支援予定期間　平成18年5月～20年8月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　T氏
当初社長から経営方針展開の指導を要請されたが、調査の結果、事務所要員に対する指標達成のための 研修と製造現場要員に対する改善活動の方策のOJTを実施した。改善を主体にしてある程度定着し			

ケース　56

S社・製造業（樹脂部品製造）	所在地　豊田市		従業員数　10名
支援分野　人事・労務（制度整備）	支援予定期間　平成19年3月～20年9月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　S　氏
企業存続・継続のための法的諸手続き及び人事労務関係の諸規則、名簿、台帳等の作成アドバイスを行った。その結果、労務管理の諸制度諸規定・の整備が完了し、法人化も20年7月に実現した。			

ケース　57

A社・製造業（鍛造品製造）	所在地　豊田市	資本金　1，000万円	従業員数　8名
支援分野　人事・労務（制度整備）	支援予定期間　平成20年4月～20年6月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　M　氏
4月以降実施となった関係法令について、就業規則の改定及び仕事量の大幅減少に対する応談を実施。関係役所に対する届け出書類の作成は完了し、体制は整った。			

ケース　58

R社・製造業（産業用機械装置）	所在地　豊田市	資本金7，700万円	従業員数　72名
支援分野　生産管理（設備保全）	支援予定期間　平成20年11月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　M氏
TPM活動により生産設備の生産性向上とその結果としてのベンダーへのサービス向上を図る。その導入検討のため管理者にTPMの基礎講座を講義した。			

マッチング事例（支援継続中のもの）

ケース　1

D社・製造業（自動車部品製造）	所在地　豊田市	資本金 4，525万円	従業員　280名
支援分野　生産管理（品質、ISO）	支援期間　平成19年12月～20年12月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　Y氏ほか
新人から入社5～6年生までを対象に、品質管理教育、ISO14001，9001をそれぞれ3人のアドバイザーが約1年間教育指導することになった。			

ケース　2

S社・製造業（産業用機械装置）	所在地　豊田市	資本金1，110万円	従業員数　32名
支援分野　人事労務（社員教育）	支援予定期間　平成19年3月～21年3月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　T氏
家族的な小企業だった頃の従業員が幹部になったがチャレンジ意欲が乏しく、管理者としての教育を求められた。加えて、一般社員にも働く意味、目的など、経営者の求める動きをするよう管理者とともに教育をすることになった。			

ケース　3

S社・製造業（自動車部品製造）	所在地　豊田市		従業員数　16名
支援分野　経営、従業員教育、改善	支援予定期間　平成20年6月～20年12月		ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ　T氏
法人化に向けた工場環境整備と法人化に関する諸手続きのための関係書類の作成などを支援。工場内外の4S活動、従業員教育、生産／品質向上対策と標準化、経営者のサポート、その他などを実施している。			

同事業所における類似マッチング物件については事例として掲載してないものもあります。